

# 原水爆禁止 2008 年世界大会 in 広島



## 分科会「被爆電車に乗って」イベント大成功！

8月4日～6日の広島大会では、5日に戦争と平和、核兵器について学ぶ各種分科会が催されました。今回、東京反核医師の会では、動く分科会「被爆電車に乗って」を企画運営。これは親子参加型のイベントで、1945年8月6日に被爆しながら現在も走行できる路面電車（通称被爆電車）に乗って、戦時中の広島を追体験してもらおうというものです。

本企画は、2002年に東京反核医師の会世話人の渡辺吉明先生（歯科）を中心に起案し実行されたのが最初で、今回が4回目の開催となります。今年は、全教組・都障組から派遣された教職員の先生方と協同で運営しました。

午前中は、平和祈念公園に近い広島県立総合体育館に集合。まず、アニメ「ヒロシマに一番電車が走った」の上映会からスタートです。これは、戦時中に広島電鉄家政女学校に通いながら車掌業務をしていた女学生の体験談を元に作られたアニメーションで、原爆後わずか3日で再開された路面電車が人々の希望となっていく様子を描いています。続いて親子交流企画として、体を動かす、手話を使いながら歌を歌うなどのレクリエーション。教員の先生方の小気味よいリードもあって、参加者からは絶えず歓声があ

っていました。最後に、反核医師の会の渡辺先生が、被爆電車や原爆症についての解説もされました。

昼食を挟み、広島駅へ移動。午後1時、いよいよ被爆電車が駅前の路面電車のりばに入ってきます。

今回広島電鉄より借り受けたのは、被爆車両の652号車および653号車。参加者約95人は2両に分乗し、それぞれに解説者として地元の教員2人が同乗しました。

乗車時間はおよそ30分。途中、原爆炸裂時に吹き飛ばされた人の死体であふれていたという橋、瀕死の重傷者が最期に水を求めて飛び込んだ川を渡って、爆心地付近の紙屋町を通り、最後に日赤病院前に保存されている原爆の傷跡生々しい窓枠を車窓に眺めながら、広島電鉄車庫へと入って終点となります。

車庫の入り口付近には原爆死傷乗務員・社員の慰霊碑があり、ここへ午前中のレクリエーション中に参加者が折った折り鶴を献納。黙祷して解散となりました。

子どもたちは、上は中学生から下は生後6ヵ月まで参加していました。まだ原爆についてよく理解できない子も多かったとは思いますが、大きくなった時、あの日夏の家族旅行ではしゃぎながら乗ったレトロ電車のことを、少しでも覚えていてくれたらと願います。



動く分科会 16

5日 **被爆電車に乗って** — おやこまな 親子で学ぼう





# 原水爆禁止 2008年世界大会 in 広島



## 被爆電車資料、反核Tシャツ、被爆電車バッジ



今回、東京反核医師の会では、渡辺先生が収集された被爆電車に関する情報や、原爆症について分かりやすくまとめた資料と、記念バッジを作成して参加者に配布しました。参加者の中には、空き時間に資料を熟読されている大人の方もいました。さらに渡辺先生および事務局は、できあがったばかりの「反核Tシャツ」を着用してイベントに参加。ライムグリーン地に山吹色の印字で、「色合いもよく、目立ってわかりやすい」と評判でした。

Tシャツ、バッジの一般販売も検討中。また、今後平和活動のイベントにはこのTシャツを着用して参加します。「反核医師の会」が少しでも認知されるように頑張ります。

## 原水禁世界大会 in 広島、盛会のうちに閉幕

原水禁世界大会は、4日～6日の日程を無事終え、6日閉会式でアピール文採決を行って閉幕しました。

今大会の特徴は、今まで以上に各国代表の参加が多かったことです。特に、国連軍縮問題担当上級代表のセルジオ・ドゥアルテ氏が来日しスピーチを行いました。国連の代表者が原水禁大会に参加するのは初めてのことだといえます。そのほか外国代表は約100人が列席しました。

開会式でスピーチを寄せたのは、秋葉広島市長、被爆者代表として坪井直氏（広島県被団協理事長）、前述ドゥアルテ氏ら。閉会式では、「2010年核不拡散条約（NPT）再検討会議にむけて——核兵器のない世界を」のアピールと、広島決議「広島からのよびかけ」、広島特別決議「原爆症認定問題のすみやかな解決を要求します」を拍手で採決しました。広島大会は盛会のうちに閉幕し、続いて8日～9日まで長崎大会が行われます。

来年は広島・長崎市が呼びかけて世界の2000を超える都市が加盟する平和市長会議が、長崎市で開催される予定です。また、「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の国連総会決議に向けた取り組みも進んでいます。

「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ」——その声は、今確実に世界へと広まっています。



原水禁広島大会の速報レポートはブログで！

東京反核医師の会 事務局だより <http://tokyohankaku.seesaa.net/>